

み

ん

な

の

芸

中田久恵選

投稿数19首

引間豊作選

投稿数23句

弥生空陸奥思いレクイエム

みちのく

(評) レクイエムとは、ラテン語で鎮魂ミサ曲であり、二年前に起きた東北地方に甚大な被害をもたらした東日本大震災の折に、犠牲となられた人々に對しての慰靈の詩と受けとれる。まだ記憶に新しい「3・11」の未曾有の災害。地震・津波・原発事故の三重苦。死者および行方不明者は一万余人近く、避難生活者はおよそ三十万人。いまだに復旧・復興はほとんど進んでいない。今年の弥生の空は、花粉・黄砂・PM2・5のトリプルパンチだが、その苦は比較にならない。

吹つ越しの春の雪降る光かな

老梅の競ひて咲ける裏の庭

皆野 関根 助市

下田野 藤原 道男

秩父路に鈴の音のこし遍路さん

向春の五時のチャイムに空仰ぐ

金崎 堀口あいの

国神 浅見 広行

それらしき気配もなく春の雷

庭に来よ春の日差しに誘はるる

蜜蜂の尻より抜ける昼さがり

皆野 引間 千鶴

臘梅の甘き香りや人誘う

雪残る土手に子供のはしゃぐ声

皆野 源氏 和幸

下日野沢 引間 富美子

美容院出て春光に射られけり

春彼岸心静かに写経筆

帰らんとする手を探るか細き手姑の目が追うエレベーターを

三沢 鈴木 貞惠

親鼻区
大澤 貴夫さん
ゆかりさん

(評) 映画のワンシーンに見られる様な短歌であり、この嫁姑の二人の手が深い縁で結ばれ、また心優しい嫁の心情があふれ感動した秀歌である。一般論として姑は歳を重ね、嫁が一番頼りになり嫁もその家風になじみ、気が付くと姑と同じ事をして来たことに気付く、これが家例なのだとまた再度氣付かされる。しかし時代に鑑みその時代にそつた生き方を考えなければと思う。

わが家のお姫様♡
生まれてくれて、
ありがとう。皆野 新井 愛子
豊田喜美恵
葉子わが家のお姫様♡
生まれてくれて、
ありがとう。1歳になる
赤ちゃんを
募集しています

ご応募いただいた赤ちゃんは、全員掲載します。誕生日の前月10日までに総務課窓口(写真をご持参ください)または、町ホームページからお申し込みください。

問合せ 総務課企画政策防災
担当 ☎62-1231

1歳のお誕生日おめでとう

奏介くん

星空ちゃん

戦場・土京区
田中 克正さん
直子さん金崎区
山田 貴弘さん
愛さんいつも元気いっぱい！
これからもたくさん笑顔を見せてね！いつもパパとママに笑顔を
くれてありがとう。
健やかに成長してください。

金沢 出牛美知子

俳句・短歌を募集

作品には、ふりがなをつけ、住所・氏名を明記して
総務課へお寄せください。

8日必着

1人1句、1首に限ります。

被災地のボランティア終へ戻りたる息子は絶え間なく惨状語る
飛行機雲見るたびおぼゆおそろしき隕石のまた飛来せしかど
教師なる主人に凜と寄り添いて盲導犬はカメラに向きぬ
此の冬の寒さに耐えて鉢植えの梅は綻び玄関に香る
止り木に寄り添ふ夕の鳥骨鶏地べたに座る一羽いとほし
今日無事の感謝に又も湧く氣力卒寿の友の意気に負けじと
春未だ寒き夜の空に宇宙船星と見紛う光称えて
足跡のくぼみにあるも遅しく芽吹きの草の力欲しかる
咲き初めし友より戴く臘梅を活けて明るき早春の部屋
幸不幸織り成す年の早過ぎて今幸せの春を待つ日々
やわらかき春の日射しは母に似て踏み出す勇気と安らぎ与ふ
咲き初めし友より戴く臘梅を活けて明るき早春の部屋
幸不幸織り成す年の早過ぎて今幸せの春を待つ日々
被災地のボランティア終へ戻りたる息子は絶え間なく惨状語る
飛行機雲見るたびおぼゆおそろしき隕石のまた飛来せしかど
教師なる主人に凜と寄り添いて盲導犬はカメラに向きぬ
此の冬の寒さに耐えて鉢植えの梅は綻び玄関に香る
止り木に寄り添ふ夕の鳥骨鶏地べたに座る一羽いとほし
今日無事の感謝に又も湧く氣力卒寿の友の意気に負けじと
春未だ寒き夜の空に宇宙船星と見紛う光称えて

下田野 皆野 三沢 皆野 皆野 皆野 皆野
皆野 皆野 皆野 皆野 皆野 皆野 皆野 皆野
保科 真下 打木 新井 引間 長谷河ソノ
從道 杏子 昭広 節子 民子 万亀 豊子 詩子
杏子